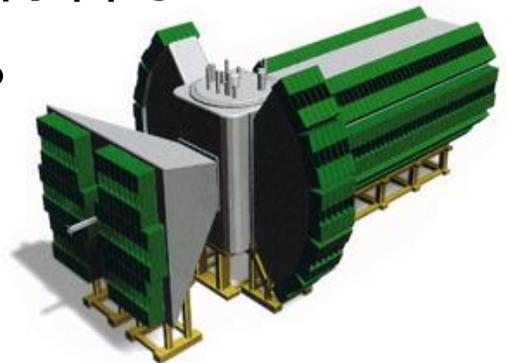


手作りの中性子ビームラインで ソフトマターのマイクロ構造を観察

加速器で発生した中性子は、電子の雲を突き抜けて原子核の近くで核力で散乱します。核力で散乱することは、同位体に優れた感度を持つことを意味します。本研究室では中性子小角散乱のビームラインを手作りで建設して、固体高分子型燃料電池、リチウムイオン電池、生体膜、タイヤなどのゴム材料などのソフトマターの研究を行っています。



理化学研究所(和光市)に建設中の
小型中性子源小角散乱装置 (*ib-SANS*)



大強度陽子加速器J-PARC(東海村)の
茨城県構造解析装置 (*IMATERIA*)

キーワード リビングソフトマター、高分子、中性子小角散乱、

分野 量子線の計測技術、材料科学